

会 議	令和4年度 第1回幸田町総合教育会議 議事録
日 時	令和4年7月5日(火) 開会 午前9時 閉会 午前10時5分
場 所	幸田町役場4階 第3第4委員会室
構 成 員	町 長 成瀬 敦 教育委員会 教育長 池田 和博 教育委員会 委 員 立花 千加子 教育委員会 委 員 伊藤 秀雄 教育委員会 委 員 壁谷 昭代 教育委員会 委 員 中西 雅俊
欠 席 構 成 員	なし
傍 聴 者	なし
構成員以外の出席者	副 町 長 大竹 広行 企 画 部 長 成瀬 千恵子 企 画 政 策 課 長 稲熊 公孝 企 画 政 策 課 主 幹 柴田 淳一 企 画 政 策 課 主 査 服部 紗矢 住 民 こ ど も 部 長 牧野 宏幸 こ ど も 課 長 菅沼 秀浩 教 育 部 長 吉本 智明 学 校 教 育 課 長 安藤 秀行 学 校 指 導 担 当 課 長 小嶋 智香 学 校 教 育 課 長 補 佐 近藤 京子 生 涯 学 習 課 長 鴨下 直史
会議に付した案件	○議題(1) 深溝小学校の増築について ○議題(2) 令和4年度保育所等の受入状況について
決 定 事 項 及 び 主 な 意 見 等	○議題(1) ・プールの授業を外部で実施することにより、移動時間がかかるが、他の授業に影響がないようにしてほしい。 ・どの児童も図書室が利用しやすいよう、配置について配慮してほしい。 ○議題(2) ・発達障害などの子に対する対応のため、保育士を加配するなどしてほしい。

発言者	発言の主な内容
企画部長	○開会の言葉
町長	<p>○挨拶</p> <p>2期目に就任し、様々な事業を始めさせてもらっている。少子化の波の中で、若い方々が住んでいただけるような施策を展開できるよう考え、また悩みながら進めている。ロシアとウクライナの戦争で、電気代や原油価格などの物価額の上昇で家庭への援助が必要になってきている。行政としての支援として、公約の中で、園児の給食の主食費の負担軽減を挙げている。また高校生までの医療費、通院費の無償化については、年明けの1月から実施することとなった。</p> <p>学校の中でも多様性が必要となっている。子どもたち一人一人にはそれぞれの事情があり、寄り添うためには先生を始めとする関係者は大変な作業が必要である。これから30人学級が主流となっていくと思われるが、先生の人材、先生を助ける人材がいると実感している。</p> <p>今、学校訪問を3年ぶりに実施しており、小中学校の校長先生、教頭先生に事情を聞き、学校整備を確認している。現在中学校3つ、小学校3つの訪問が終わった。そこで気付いたこととして、体育館の整備が必要であることが挙げられる。体育館はとても暑く、授業をやっているのに40℃近くになることがある。体育館は避難所にもなりうるので、多くの人が集まることを考えると空調をつけないといけないと感じている。また体育館が雨漏りをしている学校もあり、トイレも少ない。授業として使う分にはトイレの数は気にならないかもしれないが、避難所として考えた時に手狭で少ないことが問題となる。まずは体育館の整備をしたいと考えている。他に空調整備が必要な場所として、印刷室と配膳室がある。印刷室は先生をサポートする補助員が1日中立ちっぱなしで印刷作業を行っているが、空調がないので湿気で紙が詰まってしまう。また配膳室は給食をエレベーターで上げていくところに用務員の方が配置されているが、とても暑い中扇風機のみで作業を行っている。この厳しい暑さでは身体も心配なので印刷室と配膳室の空調整備は必須であると考えている。またプールの授業も始まっているが、プールの底の塗装がはがれていたり、更衣室の屋根も壊れていたりするのでやらないといけないことがたくさんあると感じている。</p> <p>総合教育会議の内容とは少し外れてしまったが、本日の議題は深溝小学校の増築、保育所等の受入状況についてである。せっかくの機会であるので、子どもたちのこれからの活躍の機会を保障していくためにも、いろんな意見をお聞きして、次の政策につなげていくのが自分の役割であると考えている。なかなか教育委員の皆さんの話を聞く機会もないので、ぜひ御意見をいただきたい。</p>
教育長	<p>○挨拶</p> <p>例年にないほどの猛暑の日々が続いているが、ここ数日の雨で若干</p>

	<p>和らいだ気がしている。小学校では野外活動、中学校では3年生が引退を賭けた最後の夏の大会がすでに始まっている。</p> <p>幸田町では令和4年度から8年度にかけて5年間の教育に関する目標などを掲げた教育大綱が作成されている。この会議の前に読ませてもらったが、幸田町の子どもを大切にしようとする根本的なことが書かれているので、私たち教育に携わるものとしてこれを念頭に常に子どもたちの教育に関わっていきたいと思う。</p> <p>コロナの方も落ち着きをみせたかと思えばまたちょっとずつ増えているという状況で、なかなか安心できない。学校の方、保育園も同様だと思うが、基本的な感染対策をしながら、保護者や地域の方々に学校での教育活動の様子を少しでも見てもらえるようにと活動している。様々な行事も少しずつ形が変わってはいるが再開しているところである。先ほど町長からも学校訪問をしていただいているという話があったが、教育委員の皆さんについても、前期4校の学校訪問を実施させていただいた。今年度は朝から終日にわたり、全ての教員の授業を見ていただくという形に戻ってきている。それぞれ学校あるいは授業の様子を見ていただいたが、いかがだったか、また御意見をお聞かせいただきたい。</p> <p>授業の中でもGIGAスクール構想に基づいたタブレットの使用について、いくつかの学校で見られている。全ての授業で使えるものではないが、教員が工夫をして、授業で活用しているところである。今後子どもたちがますますタブレットに慣れて世界に通じるような人になることを期待したい。</p> <p>本日はこのあと議題に基づいて御意見をいただくことになっているので忌憚のない御意見をお願いしたい。</p>
企画部長	○総合教育会議の概要について説明
町長	○議題(1) 「深溝小学校の増築について」 学校教育課に説明を求める。
学校教育課長	<p>現在の深溝小学校の状況については、昨年度改修工事を行い、普通教室について14教室が確保されている状況である。しかしながら、会議室、少人数教室、通級教室、日本語指導教室などの教室がない状況であり、教育環境としては余裕のない状況となっている。また今後の予測できない開発による児童の増加、特別支援学級の増加などに対応するため、普通教室にして20教室分のスペースを確保し、良好な教育環境を整備するため、教育委員の皆さんを始め、PTA関係者、区長、議員、校長などで構成される深溝小学校増築検討委員会を設置し、検討を進め</p>

	<p>てきた。その結果を教育施設整備事業審議会に審議を依頼し、異議はないとの答申をいただいている。図面を見ていただき、資料右側の上段は現在の状況を、下段は整備後の校舎等のイメージ図となっている。整備概要としては増築する校舎はがけ条例による建築規制ライン、断層推定ラインを避けて、既存のプール付近に1フロア2教室分のスペースで、3階建てのうち2階を図書室にする予定である。外構については北側を2段の擁壁で造成し、敷地をできるだけ有効に活用することにより、児童が北側の道路に登下校できるよう歩行動線を確保し、駐車場も現在の35台から47台にする。プールについては今年度のプール授業終了後に取り壊しを行い、来年度からは外部へ委託していく。また、工事中の駐車場確保のため、体育館下のピロティを駐車場として整備する。今年度は校舎の建築と外構工事の実設計、プール撤去工事、西側の間知ブロック擁壁の改修を行う。令和5年度に校舎の建築、外構成工事を行う予定である。</p>
町長	○説明に対する意見聴取
伊藤委員	<p>○意見</p> <p>昨年度3回地元の意見を聞く機会を取り入れていただいた。またその意見を取り入れていただき、何回か設計まで変更していただいたおかげで大変いいものができそうだと思っている。</p> <p>図書館についてだが、1.5教室分と広く、また2階ということであるんな教室の子どもたちが利用しやすい位置だと思う。現状の図書室は離れたところにあり、学校の先生たちも子どもの利用が少ないと言っている。タブレットを使用する学習も大切だと思うが、小学生はとくに感触や匂いなどの五感全体を通して吸収していくことが多いと思っている。「本」という「もの」を通して知識が増やせるよう、図書室の配置については配慮していただきたい。</p>
教育部長	<p>昨年度3回の検討会を実施して、様々な意見をいただき、新校舎の2階に図書館を置くということになった。現状は、南側の離れたところに図書室があるが、あくまで増築計画の中の暫定措置である。もともとは本校舎の2階にあったという図書室を、普通教室を優先するために、一時的に図書室を移動したという経過がある。そうした中で最終的に一番学校にとって、児童にとって使いやすい位置に戻すという計画で進めさせていただきたいと考えている。あくまで学校側が使いやすいよという地元の御意見を踏まえた上での計画である。</p>
中西委員	<p>○質問</p> <p>プールをなくすことで、今後はプールの利用を外部委託していくと思うが、学校からの移動時間が発生してくる。移動時間による負担が授業に出てくると思うが、その点についてはどのように考えているか。</p>
教育部長	<p>深溝小学校の立地を考えると増築するスペースはこの位置しかな</p>

	<p>く、やむを得ずプールを潰すことになった。プールの授業を行う方法として、残りの8個ある学校のプールを使うか、それとも外部のスイミングスクール等に委託するかを考えた。残り8校のプールを使用すると、どの学校とも短期間でプール授業を実施しているので深溝小学校の児童を受け入れることは難しく、結果的に民間への委託が妥当という結果になった。移動距離が短いほうがいいので、幸田駅裏の幸田スイミング、町民プールの2か所のどちらかを考えている。どちらになってもバスでの送迎を伴うので、通常1コマで終わるものを2コマ利用して、ひとつの授業をやることになる。ただし、両施設とも温水プールのため、通年で利用できる。したがって、1年を通じて分散してプールの授業を行えるので融通が利く。学校のカリキュラムを工夫し、他の授業の負担にならないように調整中である。</p>
壁谷委員	<p>自分自身、プールのない学校に通っていたのでプールがあるといいと思っていたが、温水プールなので年中使用できる点はよいと思った。深溝小学校は高台にあり、崖や断層も近いという立地条件なので、増築は難しいと思うが、安全面に考慮して進めていただきたい。</p>
立花委員	<p>前期の小中学校の学校訪問で、各学校で図書館の特色があった。小学生の中には、自分の力で町の図書館に行けない子もいる。そういうときに小学校の図書館はすごく充実していて、使用しやすいと思う。新しい図書室が2階の利用しやすいところにできるというのはよいと思うし、楽しみにしている。</p>
町長	<p>主に図書室とプールについて御意見をいただいた。参考にさせていただき活かしていきたい。</p>
町長	<p>○議題(2) 「令和4年度保育所等の受入状況について」 こども課に説明を求める。</p>
こども課長	<p>令和4年度保育所等の受入状況について、町内保育所については6月1日現在、1,011人、76.9%の子どもが入所している。最小数としては坂崎保育園の87人、64.4%、最多数としては幸田保育園の154人、93.3%である。小規模保育事業所は、定員が19人以下で3歳未満児を専門とする保育園であるが、定員に達しているところと半数程度しかないところがある。3歳未満児については町立保育園に預けたいという保護者が多いので、その不足分を小規模保育事業所に補ってもらっている。町長の1期目の公約として待機児童をなくすことを掲げており、待機児童の解消をしてきた。人数は入れるようになったが、医療的ケア児や発達障害という子どもが増えてきているので、保育士の業務が非常に忙しいことが課題である。</p> <p>続いて令和4年度放課後児童クラブ受入状況について、資料の通年というのは平日の児童クラブの状況、長期のみというのは夏休み、冬休み、春休みだけ来る子の人数である。全ての小学校の第1、第2児童ク</p>

	<p>クラブについては全部直営でやっており、幸田小学校第3、第4、中央小学校第3の3つを民間委託している。受入総数を見ると、定員を超えているが、子どもたちは毎日来るわけではないので、受入れが可能である。児童クラブについても平日待機児童はない。合計欄の受入総数1020人は定員610人を大幅に超えているが、これについても先ほどと同様、毎日利用しない子がいるので受入可能である。ただし、夏休みは混んでいるので、教室、図書室、体育館を使用し、分散をさせてなるべく密にならないようにしている。今年度の長期についても、待機児童なしで全て受入をしている。昨年と比べると全体で100人増えている。</p> <p>最後に、保育園、放課後児童クラブの主な取組についてだが、保育園では外国人事務補助員の配置を本年度6月からスタートし、週3日菱池保育園、週2日幸田保育園に来てもらっている。特別な授業をやるのではなく、保育園に外国籍の方がいる環境を作り、英語であいさつができることを目標としている。子どもたちは英語に興味をわいており、「先生、これは英語で何て言うの？」と聞いてくると報告を受けている。事務補助ということで、保育士の補助も兼ねており、外国人の保護者とのやりとりやお便りの翻訳を行ってもらっている。今年度実験的に2園で実施しているが、来年は全園に広げていきたいと考えている。サッカー教室は、全園で元ウクライナプロサッカー選手の加藤康弘さんに、定期的にやってもらっており、非常に好評である。小規模保育事業所建設推進については「うさぎの丘」「ハピネス保育園」の2園が、19人以下の保育園として来年1月に開所予定である。うさぎの丘は野場のリトルラビット保育園の隣に、ハピネス保育園は大草ハピネス歯科がその裏に事業所内保育所として開所するハピネス保育園は、ハピネス歯科で働いている人の子どもを預かるためではあるが、10人ぐらいは町民が使えるという形である。うさぎの丘については国、県、町の補助を出す予定であり、ハピネス保育園についても事業所が建設はしているが、その後の運営費については国、県、町の補助が出る予定である。</p> <p>放課後児童クラブの最近の取組としては、祝日に中央第3児童クラブを開催している。4月末の祝日には全体で30人程度の申込みがあった。また児童クラブのICT化を推進しており、幸田小学校の第3児童クラブでは、子どもが入口で、QRコードをパソコンにかざすと保護者に「児童クラブに来た」という通知メールが届く実証実験を行っている。またパソコン、スマホから出欠の取消しを24時間行うことができる。資料に記載はないが、保育園のICT化として今年から、保育園の入所申込みについても紙ベースで実施していたものをパソコン、スマホからできるように始めている。</p>
町長	<p>待機児童については、今後も民間の力を借りながらやっていきたい。保育園のおむつ回収事業については問題なく実施できているか。</p>

こども課長	全園、保護者の負担軽減のためにということで始め、2年目となるが順調に進んでいる。
町長	○説明に対する意見聴取
壁谷委員	待機児童がないことは、保護者は安心できると思う。児童クラブについて、外部委託しているところがあるということだが、自営と委託の差はないのか。
こども課長	全ての児童クラブの頭にブロック長という学校の先生出身の人を設置しており、差のないように最初から指導している。今のところ、特に問題はない。
壁谷委員	児童クラブ利用者から夏にプールが使えないと聞いた。何か涼しく遊べる工夫はしているか。
こども課長	2年前まではプールを実施していたが、コロナ禍で入れなくなった。支援員もたくさん子どもをプールと体育館と図書室と分かれて見るのは大変だったという経緯がある。プールは暑さ対策としてはいいと思うので、今後考えていきたい。
町長	昨日学校訪問をしたときに、児童クラブを委託している幸田小に、午前中から業者がいた。どこの児童クラブもそうなのか。
こども課長	たまたま実証実験をやっていたためであり、基本的には午後1時から午後1時30分ぐらいの出勤である。1年生の早い子だと児童クラブに来るのは午後2時ぐらいに来る。
中西委員	保育園の受入状況で、思っていたよりもゆとりがあると感じた。民間の幼稚園がなかった場合は定員を超えるのか。
こども課長	幼稚園と認定こども園に通ってもらっているので、3歳以上児は何とか余裕があるという状態である。
中西委員	夏休みの児童クラブの支援員について、人材はスムーズに見つかるのか。
こども課長	学生や支援員のお子さんの応募がある。広報やホームページで募集をするが、今年は断らないといけなほど集まっており、スムーズである。
伊藤委員	発達障害の子どもたちが増えているが、小学校3校訪問をして、荒れているようなクラスはほとんどなく落ち着いていた。それは、早いうちからそういう子の対応がなされてきた成果ではないかと思う。保育園の時から、社会性を発達させておく小学校に入った時に、学校生活が送りやすい。学校でも通級指導などを行っており、そのための人員の配置は重用であり、推進していただきたい。
立花委員	保育園に勤めているが、昨年の年長の担任だった保育士から保育園の時に言動が気になる子は、小学校に入ってから気になる子として名前が挙がるという話があった。園児の人数に対して、保育士の数が決まるが、実際には1対1で見ないといけない子がいたり、もう1人保育

	<p>士がほしいと思うことがある。どの園も保育士が工夫をして対応しているが、保育士を年度途中で探すのも大変であり、それが改善されてほしい。</p> <p>外国人事務補助員については、外国籍の子たちだけで会話をしていると、こちらはコミュニケーションが取れているのかというのわからないが、やり取りができているかの確認や保育士から園児へ指示が伝えやすいといった点があり、この取組は素晴らしいと思う。</p>
壁谷委員	<p>民間の放課後デイサービスに行く子もいると思うが、発達障害で児童クラブの受入れは難しいということで断わっている方はどのくらいいるか。</p>
町長	<p>学校教育課、こども課から発達障害の子についての何か意見があればお願いしたい。</p>
こども課長	<p>保育園に通う小さい子については発達障害かどうか判断が難しいケースもある。そういった子がいるのも把握しているので、保育士を加配で雇いたいと思っている。通常の間帯にも保育士が不足しているということもあるので、計画的に入れていきたいと思っている。</p> <p>児童クラブと放課後デイサービスの両方に行っている子は数人いると聞いているが、多くない。放課後デイサービスを案内したことは数件ある。具体的で放課後デイサービスに通う人数については、福祉課が把握している。</p>
町長	<p>本日は貴重な御意見をありがとうございました。予定時間を超過しているため、事務局にお返しする。</p>
企画部長	<p>○次回の開催予定 第2回は11月8日（火）午前9時から開催を予定している。</p>
副町長	<p>○閉会挨拶 本日は第1回総合教育会議にお忙しいところ御出席をありがとうございました。本日いただいた貴重な御意見については、今後に生かしていきたいと考えている。以上で、本日の総合教育会議を閉会とする。 本日はありがとうございました。</p>